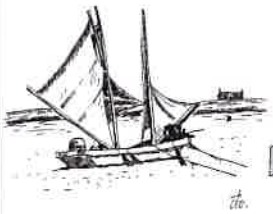
はやね　はやおき　朝ごはん　テレビをとめて外遊び



三角帆

＜ あいさつ ・ えがお ・ おもいやり ＞

平成３０年度
別海町立野付小学校
学校だより　Ｎｏ７
平成３０年９月２８日
発行責任者
校長　山　本　尋　子

自分で考え、精一杯頑張れる子に

桜の葉が少しずつ赤く染まり、秋の訪れを感じさせてくれる季節となりました。今は穏やかな日々がつづいていますが、今月５日の台風２２号の暴風雨、続く６・７日の停電と、野付もまた自然災害の影響を大きく受けました。被害にあわれた皆様には心よりお見舞い申し上げます。また、クマの目撃情報などもあり、私たち人間も、自然の営みの中で生かされていることを改めて感じた９月でした。

そのような９月ではありましたが子ども達が楽しみにしていた学校行事もたくさんありました。芋ほり、それに続く収穫祭･･･クマの目撃情報のため室内での活動となりましたが、子ども達は一人一人が与えられた状況を受け止め、調理に、全校活動にと、みんなで協力しながら精一杯楽しんでいました。１９日のマラソン記録会も、クマの習性を鑑み、保護者の方々には力強い応援をお願いし、またコースに向けて音楽を流すなどの対策を講じて実施、青空のもと子ども達は日ごろの練習の成果を遺憾なく発揮し、走った全員が完走しました。どんな状況でも、できることを精一杯頑張る元気な子ども達の姿を見せてもらい、改めて子ども達の逞しさに感心しました。

さて、子ども達がいま頑張って取り組んでいるのは学芸会に向けての取組です。先日の朝会ではこんな話をしました。

> どんな劇も、見る人に何かを伝えようとするメッセージを持っています。そのメッセージを伝えるために、どうしたらいいかを常に考えながら練習してほしいと思います。この劇は、見る人に何を訴えたいのか、何を伝えたいのか、その学年なりに自分で考え練習することができます。どんな役の、どんな短いセリフにも、意味があり劇の中での役割があります。それをどう演じるか、どう真剣に劇に関わろうとしているかが、見ている人にそのまま伝わります。真剣に練習した人が、見る人の心を打ちメッセージを伝えることができます。練習でできないことは、本番でもできません。一生懸命練習し、みんなの心を一つにして、学芸会の日、みんなの姿を見に来てくれたたくさんの人たちに、それぞれの劇のメッセージをみんなの力で伝えてほしいと思います。

もうすでにご家庭で劇やリコーダーの練習に取り組んでいる子ども達もいると思います。どうぞ、子ども達を温かく見守り、学芸会の日最高のパフォーマンスができるよう応援をお願いいたします。

校　長　　山　本　尋　子

お知らせ

本校では11月22日（木）に、公開研究会を予定しております。

当日は、別海町内・根室管内の先生方に呼びかけ、本校でこの３年間取組んでまいりました授業研究の成果を発表させていただきます。それに伴い、午前授業等日程の変更を含め保護者の皆様にご協力をお願いしなければなりません。

詳細は１０月中旬にお知らせいたします。よろしくお願い致します。